



# 5月のほけんだより

新緑の美しい5月。元気にあそぶ子どもたちの姿に、さわやかな風が吹き抜けます。ゴールデンウィークを楽しく過ごしたあと、心身ともにちょっと不安定になることも。ご家庭と連携をとりながら、お子さんのようすに気を配っていきたいと思います。

**5月17日 ぎょう虫検査 5月21日 尿検査(2歳以上)があります**

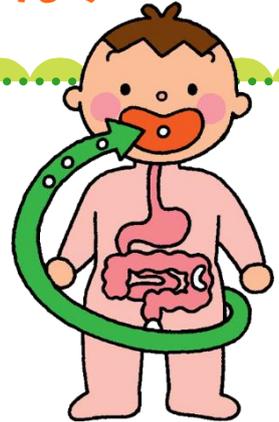
## 検尿の検査で何がわかるの？

尿検査は、腎臓(おしっこを作るところ)や膀胱(おしっこをためるところ)などに異常がないか調べるためにします。尿の検査では血液・蛋白・糖・PHを調べています。検査結果が疑陽性(±)、陽性(+)であっても、一過性の場合や、問題ない場合もありますが、中には糸球体腎炎やネフローゼ、糖尿病などの病気が隠れている場合があります。尿検査で発見される病気は、自覚症状がほとんどないので、異常がある場合は必ずかかりつけ医に相談し、再検査を受けるようにして下さい。

## 1歳未満の乳児にハチミツをたべさせないで！！

1歳以上の方がハチミツを食べてもボツリヌス症にはかかりませんが、腸内フローラが未発達な1歳未満の乳児では乳児ボツリヌス症にかかる可能性があります。ボツリヌス菌は熱に強いので、通常の加熱や調理では殺菌できません。オーガニックなハチミツやマヌカハニーも同様です。健康食品として広く知られているハチミツですが、1歳未満の乳児にハチミツやハチミツ入りの飲料・お菓子などの食品は与えないようにしましょう。

5月16日は歯科検診です  
歯について気になることがあれば  
看護師に相談してください。  
当日は朝に仕上げ磨きをし、  
登園してください。



## Q ぎょう虫ってなに？

A 長さ1cmくらいの寄生虫で、口から入って腸の中で成虫になり、肛門周辺に卵を産みつけます。

## Q どんな症状？

A おしりがかゆくなり、そのため、夜泣き、睡眠不足などになることもあります。

## Q ほかの人がうつるの？

A おしりをかいて卵がついた手でものを触ったり、着替えのときに空気中に卵が散らばったりして、ほかの人の口に入り感染することがあります。

## Q 陽性だったら？

A 検査で陽性が出た場合は、医師と相談のうえ、駆虫剤を内服していただきます(家族全員服用が基本です)。

## Q 予防するには？

A 次のことに気をつけましょう。  
・手洗い、うがい、入浴など清潔に心がける。  
・つめはこまめに切る。  
・ていねいに掃除機をかけ、室内を清潔に。  
・寝具を日光に当てて干す。  
(室内では、はたかない)



4月27日に3、4、5歳児対象で「てあらい・うがいをしよう」～せきとくしゃみのおやくそく～ の保健指導をしました。

子どもたちと一緒にうたいながら楽しんで手洗い・うがいの練習をしました。ご家庭でも歌いながら手洗い・うがいの習慣をつけてみましょう。

あわあわ  
手あらいのうた



1 おねがいのポーズ

てのひらをあわせてスリスリ。まずはいちばん広いところからしっかりとね。

2 カメのポーズ

親子ガメのように両手を重ねてスリスリ。忘れがちな手の甲もきちんと。

3 お山のポーズ

指と指を組んで三角のお山を作ってゴシゴシ。洗にくい指の間も上手に。

4 おおかみのポーズ

おおかみのようにつめを立てて、ゴシゴシ。中に隠れたバイ菌を追い出そう。

5 バイクのポーズ

バイクの運転みたいに、親指をつけ根からぐりぐり。お口に入りやすい指だからね。

6 つかまえた！のポーズ

手首をにぎってぐりぐり。お絵かき、お勉強で机にあたる手首は意外に汚れる。

10 数えるまですすいだら、

きれいなタオルでふいて、できあがり！